

**【記載様式1】 ユースケース&シナリオ**

1. UC No.

2. 想定するユースケース (UC) 等单位毎に下記項目を記載ください。

注記：従来のサービスイメージ（ポンチ絵等）の中に描かれている UC 個別毎に複数記載。  
（ユースケースのタイトル）・・・わかり易い簡潔な想定名称を UC 名として記載ください。

（ユースケース&シナリオの具体内容）・・・想定 UC のシナリオなどその具体参照例示

（カテゴリー区分）

（サービス利用項目）

3. 当該ユースケースで想定する実使用環境について考察いただき、構成形態（含、配置）  
構成機器（具体例）・特徴となる主な機能や利用に際しての留意すべき諸条件など。  
（構成形態）・・・具体例の図などご活用頂き記載。

（想定構成機器・機能）・・・想定機器が具体把握可能な記載（◎○機能を有す△□機器など）

| No. | 今後想定する構成機器名称例 | 想定機器に期待する主な具備機能例 |
|-----|---------------|------------------|
| 01  |               |                  |
| 02  |               |                  |
| 03  |               |                  |
| 04  |               |                  |

Note:記載欄の追加・修正等は適宜ご変更いただき上記記載欄を活用願います。

(諸条件等) ……物理・論理条件記載 (含、通信品質条件、網要件など)

(想定エリア範囲)

①近傍、 ②室内、 ③宅内 (敷地内) ④その他 (別途、具体的に記載)

4. 当該ユースケースのシナリオが実用化されると想定する時期について記載。

(想定市場予測)

選択肢： ①現在～数年内、 ②約 5 年内、 ③約 10 年内、 ④10 年以上後

想定する根拠：

5. 当該ユースケースのシナリオが実現されるのに解決すべき課題などについて記載。

(技術課題または標準化課題)

(法制度等の課題)

(普及促進上のその他課題)

